

# 生光学園中学校

【 特進・総合・IECコース 】

令和元年度 1月行事予定

己を減して他に生きる  
 他が生かされる道は  
 我が生きる道なり



# 1 January 2020

日	月	火	水	木	金	土
			1 祝 元旦	2	3	4
5	6	7	8 始業式 (勉強会)	9 基礎学力Y9 課題テ・全国模試	10	11 第2土曜 IEC臨休
12	13 祝 成人の日	14 Y7Y8基礎学力 対策ウイーク	15	16 英検対策ウイーク ~23(木)	17	18 生光学園高校 模擬試験
19	20	21	22	23	24 英語検定	25 *(IEC登校)
26	27 生光高願書受付 (~30日)	28	29	30	31	2/1 生光学園高校 入試

\* 生光学園高等学校入学試験の為、

特進・総合コース → 1月31日:3時間授業とし、その後、完全放課とします。

オリンピック・イヤー 2020年がスタートしました。今年も生光学園全教職員一丸となって、生徒たちと共に歩んでいきます。どうぞよろしくお願いいたします。

2016年7月、83歳で逝ってしまった永六輔さん(作詞家・放送作家)のエピソードを記します。永さんの奥さんは、2002年68歳で世界しました。愛妻家で知られる永さんは、妻の遺骨をずっと自宅に置き妻宛に日記代わりのハガキを書き続けたそうです。投函して自宅に届けられた亡き妻宛のハガキは、実に1500通を超えたそうです。また、永六輔さん作詞の代表的なものには、坂本九の「上を向いて歩こう」や「こんにちは赤ちゃん」やドリフの「いい湯だな」などがあり、色々な場面で彼の言葉は、言霊(ことだま)として身近に触れ、そして多くの日本人に多大な影響を与えてくれたように思います。

永六輔の名言『生きること』を紹介します。

生きてゆくということは だれかに借りを つくること  
 生きてゆくということは その借りを 返してゆくこと  
 だれかに 借りたら だれかに 返そう  
 だれかに してもらったように だれかに そうしてあげよう  
 生きてゆくということは だれかと 手をつなぐこと  
 つないだ手の ぬくもりを 忘れないように

永六輔 89. 1. 23

3年生の皆さんは卒業までの登校日数は、わずか45日です。目標をしっかりと見定め、受験・卒業そして進学という次なるステージに向け、1日1日を悔いなく過ごして欲しいと願います。